F2-53

住商混在地域における児童の地域認識に関する研究

―（その１）東京都大田区大森北地区の児童の「お気に入りの場所」について―

A Study on the Regional Recognition of Children in Residential Commercial Mixed Use Area

-(Part1) About favorite places of children in Omori-kita district of Ota-ku,Tokyo-

○森 紗耶 [1]，　横内憲久 [2]，　岡田智秀 [2]，　関根博史 [1]

*Saya Mori[1], Norihisa Yokouchi[2], Tomohide Okada[2], Hiroshi Sekine[1]

Abstract: The purpose of this paper is to clarify the workshop outcomes intended for the 6 grader of Iriarai Daiichi Elementary School in the residential commercial mixed use area of Ota-City, Tokyo. As a result, the favorite places of children are the large shopping center that has various items, the Milpa street that is held Torinoichi festival and the service of small retail store. The reason is not the landscape evaluation, but is by purchasing experience of children.

１．研究目的―本研究で対象とする大田区立入新井第一小学校は，本年で 140 周年を迎えるにあたり，筆者らの協力のもと，第６学年児童の記念事業として「大森ふるさとまち歩きマップ」を作成することとなった．本校は大田区大森北地区に立地し，JR 大森駅に近接した小学校で，周辺は商店が広がる中に住宅地が点在する住商混在地域である（図１）．当地区は，大型店舗が複数進出する中にあっても，地区中心部にある商店街「ミルパ」はそうした大型店舗の負の影響を受けずに全店舗が営業を展開しているという現状にある．筆者らは，こうした“商業のまち”で暮らしを営む児童を対象に，地元地域に対する愛着やお気に入りの場所といった児童の目線で捉えた地域の魅力を明らかにするためのワークショップ（以下，WS）を実施した．

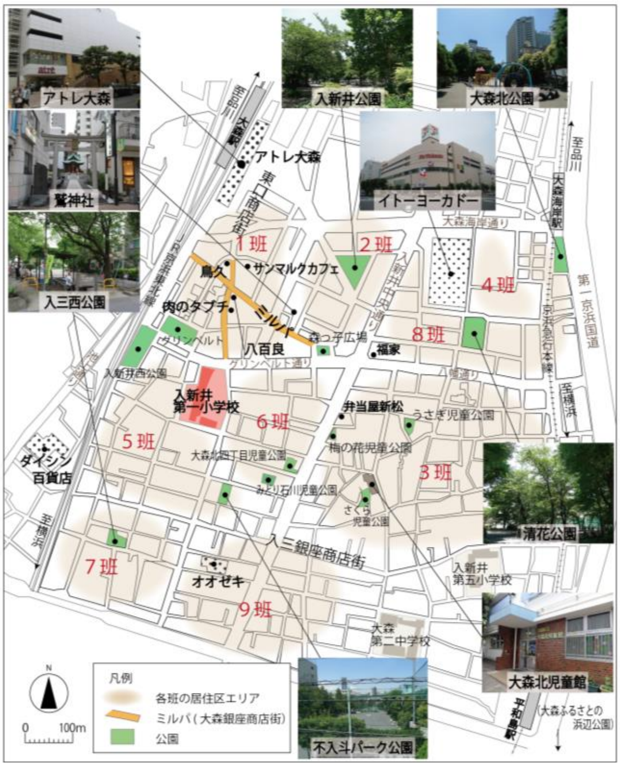

図１　ＷＳにおいて構成した各班の分布と対象地区の現況

そこで本研究では，その成果として“商業のまち”である大森北地区における児童の地域認識の実態を明らかにすることを目的とし，本稿では児童らが「お気に入りの〇〇」として評価する現地の空間や店舗等の特徴について考察を行う．

２．調査概要―上述した WS は，第６学年全 95 人を対象に，図１のような居住地区ごとに９班を構成して，表１に示す全３回のプログラムを展開した．

以降では，第１回目の WS 成果である，児童の「お気に入りの〇〇」について考察する．

３．結果および考察―「お気に入りの〇〇」と題して，班ごとに話し合った結果のうち，時間の制約上このテーマについて議論できなかった１つの班を除く全８班において，意見の合計数が多かった第１位から第５位までの全 10 項目を示したものが表２である．これより，第１位は，全８班が共通して挙げた地区の中心的な商

表１　ワークショップの概要

ＷＳ１	日時	2015 年（平成 27 年）６月８日（月）８:45～10:20（１～２時間目）
	場所	大田区立入新井第一小学校 第６学年教室および体育館
	参加者	第６学年 95 名，同・担任３名，日大理工学生９名，同・教員１名
	プログラム	Ⅰ．各班に分かれて自己紹介・自分の地域の特徴紹介 Ⅱ．みんなに知ってもらいたい，入一小自慢の大森の魅力抽出 ①お気に入りの〇〇，②よく遊ぶ場所，③嫌いなところ Ⅲ．発表（大森地区の Best５の魅力を発表）
ＷＳ２	日時	2015 年（平成 27 年）６月 16 日（火）10:40～12:15（３～４時間目）
	場所	大田区立入新井第一小学校およびその周辺地域
	参加者	第６学年 95 名，同・担任３名，日大理工学生９名，同・教員１名
	プログラム	Ⅰ．第一回 WS のおさらい Ⅱ．まち歩きによる写真撮影 Ⅲ．大森キャッチフレーズの提案
ＷＳ３	日時	2015 年（平成 27 年）６月 30 日（火）10:40～12:15（３～４時間目）
	場所	大田区立入新井第一小学校 第６学年教室
	参加者	第６学年 95 名，同・担任３名，日大理工学生３名，同・教員１名
	プログラム	小学生が撮影したまちの魅力写真のトレース作業（まち歩きマップ作成のため）

第１回ＷＳ 魅力抽出作業

第２回ＷＳ まち歩き

第３回ＷＳ トレース作業

１：日大理工・学部・まち　２：日大理工・教員・まち

店街「ミルパ(大森銀座商店街)」(写真１)であった．理由は，全８班中６班が「酉の市」(写真２)を挙げている．これは毎年暮れに実施される商売繁盛を願う祭事であり，ミルパの通りにある鷲神社を拠点に，境内では熊手販売や獅子舞等が行われ，商店街では夜店が連なるなど，当地区が最も賑わう一大祭事である．

第２位は「イトーヨーカドー」という大型店舗であった．理由は「品揃えの良さ」が最も多く挙げられ，これは第５位の「アトレ大森(駅ビル)」「オオゼキ(大型スーパー)」「ダイシン百貨店」などの大型店舗にも共通する．これより児童は，自らの買い物行動に対する利便性を地元のお気に入りとして評価する傾向が捉えられた．そこで，こうした大型店舗と児童らの居住地との距離関係をみると，すべての大型店舗において一般的な徒歩圏である 500m より遠方に居住する児童にも評価されていることがわかる．一方，児童らが評価した商業店舗は全 23 件にのぼったが，この中で個人商店がお気に入りとして挙げられた数は，表３に示すように，僅か５件足らずであった．その評価理由は味の良さに加え，飴やおまけをくれるといった店主のサービスを挙げている．これらの個人商店と児童らの居住地との関係をみると大部分が 300m 未満であり，上述した大型店舗よりもかなり近接しているのが特徴である．

次に「お気に入りの○○」(表２)で挙げられている「遊び場」について着目すると，上位の品揃えの良さが評価されている大型店舗より位置づけが低く，第５位において「大森北児童館」と「大森ふるさとの浜辺公園」が挙げられている．前者は屋内であり遊びの多様性が評価されていることや学区域境であり他校との交流を深められることが評価されている．後者では学区域外であるにも関わらず近隣の公園にはない大きな遊具と大森の特産である海苔の製造を体験できることが評価されている．このことから，上位 10 項目の中で遊び場は，２ヶ所しか挙げられておらず，児童たちは身近な遊び場よりも“商業のまち”ゆえに，効率良く買い物ができる大型店舗や，酉の市における商店街の賑わいをお気に入りとしている実態が明らかとなった．

4. まとめ—以上より，入新井第一小学校第６学年の児童が認識する「大森のお気に入り」は，公園等の典型的な遊び場ではなく，「大型店舗の品揃え」や「酉の市(祭事)」であった．その要因として，児童らは，自らの買い物体験を通じた“品揃えの良さ”という利便性や多数の夜店が出揃う酉の市の商店街の賑わいをお気に入りとして見出している一方，個人商店と児童の関わりが希薄である実態が捉えられた．しかし，少数ながらも個人商店の魅力について気づいている班もあり，それらの店舗と居住地の関係は 300m 圏内に存在することを踏まえると，本校で現在実施されている地域学習が地区中心部の「ミルパ」にとどまっていることから，今後は学区域全体の個人商店に着目し，各居住地から 300m 圏内の身近な個人商店を学習対象として，児童と身近な個人商店との関わりを深めていくことにより“商業のまち”としての魅力の多様性が見出されていくことを期待したい．

表２　「お気に入りの○○」の上位 10 項目

順位	場所の名称	班の合計数	班（距離）	お気に入りの理由（複数回答）	班の合計数
1位	ミルパ(大森銀座商店街)	8班	1 (60m)	酉の市が楽しい（鷲神社含む）	6班
			3 (520m)	CM の撮影場所として利用される	3班
			4 (470m)	お店がたくさんある	1班
			5 (370m)	森っ子フェスティバルでブラスバンド実施	1班
			6 (240m)		
			7 (590m)		
			8 (470m)		
			9 (610m)		
2位	イトーヨーカドー	6班	1 (440m)	品揃えが良い	3班
			4 (70m)	行きやすい	1班
			5 (690m)	親と一緒に遊べる	1班
			7 (880m)	買い物をする	1班
			8 (140m)	涼しい	1班
			9 (760m)		
3位	サンマルクカフェ	4班	4 (510m)	食べ物が美味しい	2班
			5 (430m)	落ち着く	1班
			8 (470m)	外から中が見える	1班
			9 (770m)		
	100 円ショップ プッチ	4班	6 (330m)	お菓子が安い	3班
			7 (500m)	品揃えが良い	1班
			8 (650m)	駄菓子が美味しい	1班
			9 (630m)		
5位	アトレ大森(駅ビル)	3班	6 (560m)	クリスピークリームドーナツが美味しい	2班
			8 (560m)	品揃えが良い	1班
			9 (900m)	楽しい	1班
				広い	1班
	オオゼキ(大型スーパー)	3班	1 (290m)	品揃えが良い	2班
			7 (890m)	お菓子が売っている	1班
			9 (900m)		
	大森駅	3班	4 (630m)	お店がたくさんあって便利	2班
			6 (560m)	パン屋がある	1班
			9 (900m)		
	大森北児童館	3班	4 (370m)	他の学校の人とも遊べる	3班
			6 (230m)	広い	1班
			9 (340m)	ボール遊びや漫画等,色々楽しめる	1班
				ストレス発散ができる	1班
	大森ふるさとの浜辺公園	3班	5 (1738m)	ローラー滑り台がある	2班
			7 (1692m)	海苔が有名	2班
			9 (1384m)	静か	1班
				海がある	1班
				楽しい	1班
	ダイシン百貨店	3班	1 (500m)	品揃えが良い	2班
			8 (930m)	足湯がある	1班
			9 (500m)	広い	1班

【注】()内の距離は各班の居住ｴﾘｱの中心から各指摘場所までの直線距離を意味する

表３　「お気に入りの○○」として挙がった個人商店全５店舗

順位	名称	班の合計数	班(距離)	お気に入りの理由(複数回答)	班の合計数
1位	肉のタブチ	2班	1 (70m)	おまけしてくれる	2班
			6 (250m)	飴をくれる	1班
	八百良	2班	1 (90m)	飴をくれる	1班
			6 (220m)	親とよく来る	1班
	鳥久	2班	6 (340m)	唐揚げが美味しい	1班
			9 (680m)	お弁当が美味しい	1班
4位	弁当屋新松	1班	8 (340m)	行列ができるほど美味しい	1班
	福家	1班	4 (260m)	パンが美味しい	1班

【注】()内の距離は各班の居住ｴﾘｱの中心から各指摘場所までの直線距離を意味する

写真１ ミルパ(大森銀座商店街)

写真２ 毎年 11 月に行われる「酉の市」